

札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成 27 年 5 月 1 日
農林水産省生産局農産部園芸作物課
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成 27 年 5 月
対象市場：札幌市中央卸売市場

【4月の経過（実績見込み）】

① 入荷の動向

4月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、四国、九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷となった。

「前年を上回った」のは、ほうれんそう、ねぎ、ばれいしょ、たまねぎの4品目である。

「前年をやや上回った」のは、トマトの1品目である。

「前年並み」は、にんじんの1品目である。

「前年をやや下回った」のは、キャベツ、レタス、ピーマンの3品目である。

「前年を下回った」のは、だいこん、はくさい、なすの3品目である。

「前年をかなり下回った」のは、きゅうりの1品目である。

② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、4月の野菜価格は、総じて前月平均を上回る価格となった。

「前月平均を大幅に上回った」のは、だいこん、はくさい、キャベツの3品目である。

「前月平均を上回った」のは、ほうれんそう、ねぎ、ばれいしょ、たまねぎの4品目である。

「前月平均をやや上回った」のは、なすの1品目である。

「前年並み」は、にんじんの1品目である。

「前月平均をやや下回った」のは、きゅうりの1品目である。

「前月平均を下回った」のは、レタス、トマト、ピーマンの3品目である。

【5月の見通し】

① 入荷量の見通し

5月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、四国、九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷が見込まれる。

「前年を上回る」のは北海道、茨城県、埼玉県、千葉県及び徳島県主体のにんじん、北海道主体のばれいしょの2品目である。

「前年をやや上回る」のは、北海道及び佐賀県主体のたまねぎの1品目である。

「前年並み」は、北海道及び茨城県主体のだいこん、はくさい、茨城県主体のキャベツ、北海道主体のほうれんそう、北海道、埼玉県及び千葉県主体のねぎ、北海道主体のレタス、群馬県、千葉県及び宮崎県主体のきゅうり、高知県及び宮崎県主体のなすの8品目である。

「前年をやや下回る」のは、北海道、長崎県及び熊本県主体のトマト、宮崎県主体のピーマンの2品目である。

② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、5月の野菜価格は、総じて前月平均並みの価格が見込まれる。

「前月平均を大幅に上回る」のは、ばれいしょの1品目である。

「前月平均を上回る」のは、たまねぎの1品目である。

「前月平均をやや上回る」のは、にんじんの1品目である。

「前月平均を下回る」のは、はくさい、キャベツ、ねぎ、きゅうり、トマトの5品目である。

「前月平均をかなり下回る」のは、だいこん、ほうれんそう、レタス、なすの4品目である。

「前月平均を大幅に下回る」のは、ピーマンの1品目である。

※ この資料の内容は、5月1日（金）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	5月の入荷量			5月の卸売価格			5月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	
だいこん	○	=	=	△	○	○	北海道(44.7%)、茨城(35.7%)
にんじん	△	○	○	○	○	○	北海道(58.4%)、徳島(15.2%)、茨城(6.7%)、千葉(2.4%)、埼玉(1.1%)
はくさい	=	=	=	△	○	○	茨城(60.2%)、北海道(33.7%)
キャベツ	○	=	=	△	○	=	茨城(80.7%)
ほうれんそう	△	=	○	△	△	=	北海道(99.8%)
ねぎ	△	=	=	△	△	△	北海道(41.9%)、埼玉(21.2%)、千葉(13.1%)
レタス	○	=	○	△	=	△	北海道(90.7%)
きゅうり	○	=	△	△	○	○	宮崎(57.2%)、千葉(26.0%)、群馬(1.3%)
なす	○	=	△	△	=	○	高知(65.3%)、宮崎(11.7%)
トマト	○	△	=	△	○	○	熊本(47.6%)、北海道(42.9%)、長崎(2.7%)
ピーマン	○	△	○	△	○	=	宮崎(74.5%)
ばれいしょ	△	○	=	○	○	○	北海道(74.4%)
たまねぎ	△	○	=	○	△	○	佐賀(62.9%)、北海道(32.6%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い